



SEAMASTER

AQUA TERRA 150M OMEGA CO-AXIAL ANNUAL CALENDAR 38.5 MM
レッドゴールド & レッドゴールド

キャリバー
8611

231.50.39.22.02.001

- Co-Axial escapement
- Si14 silicon balance spring
- Automatic
- Chronometer
- Annual calendar
- Sapphire crystal
- Anti-reflective treatment on both sides
- Sapphire crystal case back
- Screw-in crown
- Gold 750‰ (18K)
- Water-Resistant to a relative pressure of 15 bar (150 metres/500 feet)



機能

リュウズは3つあります。

1. 通常位置（着用時）：リュウズがケース側に押し込まれている状態で、時計の防水性が確保されます。

再着用時：時計を55時間以上着用していない場合は、1の位置でリュウズを巻き上げます。

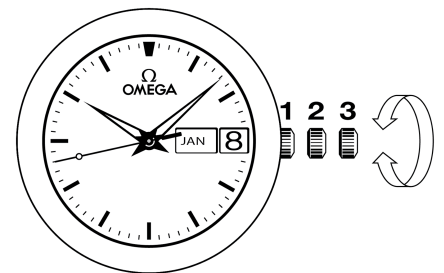
2. アニュアルカレンダー：リュウズを2の位置に引き出します。日付を修正するにはリュウズを12時側に回し、月を修正するには6時側に回します。リュウズを1の位置に押し戻します。

備考：2月28日、または29日（閏年による）の翌日のみ、1~2日の修正が必要になります（2の位置でリュウズを回す）。日付の修正は、時刻の設定の後に行うようにします。午前0時から午前10時の間に日付を修正する際、はじめのうちは少し力を入れる必要があります。

注意：表示（日付や月）が小窓の中央にないときは、修正操作を終了しないでください。

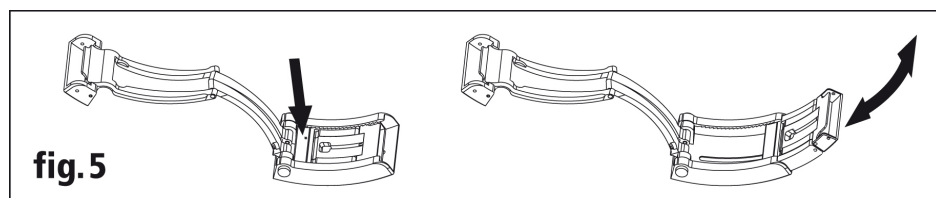
3. 時刻（時、分、秒）の設定：リュウズを3の位置に引き出すと、秒針は停止します。リュウズを前か後ろに回します。リュウズを6時側にのみ回して針を現在時刻に合わせます。時報に合わせてリュウズを1の位置に押し戻して秒針を同調させます。

注意：時刻の設定で日付を戻して修正する場合、日付の移行が支障なく行われるには、必ず午後2時まで戻すようにしてください。



フォールディング・クラスプ

長さの微調整 (fig. 5)



ダイバーエクステンションの使い方 (fig. 6)

注意：ダイバーエクステンションを折りたたむには、fig. 6.2からやり直してください。ダイバーエクステンションが留め金のカバーに対して垂直になるようにします。

